

サハリンから道北取材

観光の魅力探るツアー

ロシア・サハリン州のマスコミ関係者らが、宗谷、上川、留萌の3地域のスキ

ー場や温泉、酒造会社などを取材している。「道北3地域の魅力を探る」をテ



トナカイ観光牧場で熱心に取材するサハリンのメディア関係者＝幌延町

マにした観光モニターツアーで来道した。テレビや新聞などをもつサハリン州の公営メディアと旅行会社の関係者計5人が、1月27日から今月3日まで滞在する。一行は、トマムや層雲峡、旭山動物園などを回った後、30、31日は幌延町のトナカイ観光牧場、稚内市のJR稚内駅や北防波堤ドームなどを視察。トナカイの飼育頭数や列車の本数などについて、担当者や職員らにインタビューした。

公営メディアのウラジール・シエメンチク社長(59)は「観光のインフラが整い、1カ所で様々なことが楽しめる、便利でよく考えられたシステムになっている」と評価し、「毎日のテレビニュース番組や新聞、ホームページで紹介したい」と話した。モニターツアーは、道北地域の観光資源を発信してサハリンとの交流促進を図るうと、3地域の道振興局が連携して実施。ツアー参加者の意見も聴き、3月末をめどに完成させる予定のロシア語ガイドブックやホームページに反映させる考えだ。

(島田賢一郎)